

2024年 部門長の新春抱負

目標達成できる年に

千葉営業所 所長
市川忠能

毎年この時期になると昨年は、と振り返るのですが、やはりあっという間に過ぎ去ってしまったと感じてしまいます。コロナも落ち着いた中で円安・物価高・紛争・異常気象等やはり何かと落ち着かない1年となり、明るい話題はスポーツ業界だけだったのではなかないか感じます。また我々を取り巻く環境も良いのか、悪いのかははっきりしないまま過ぎ去ってしまったような気がしております。そのような状況でもお取引様のお引き立てを賜り何とか1年間を乗り切ることが出来ました。この場を借りて全てのお取引様に感謝申し上げます。

さて新年を迎え、京二は昨年10月で75周年を迎えました。節目の年でもあり、中期計画の最終年でもありますので掲げた目標の一つでも達成出来るよう活動していきたいと思っております。昨年も書いたのですが私達を取り巻く環境は更に変化しており、お取引様も変化しています。その変化をいかに敏感に感じ取る事が重要となり一人一人がアンテナを高くして情報収集を行い、お客様の期待に応えられるような様々な場面で最適のご提案が出来るよう取り組んで参ります。

時代の変化と共に成長

名阪営業所 所長
佐藤真広

昨年中はコロナ感染症が5類に移行したことにより、沢山のお客様と対面することが出来ました。お陰様で中国工具を始め、新しい顧客との取引が増えて参りました。円安、価格高騰の折、コスト面でお困りのお客様から多くの課題を頂きましたし、製造業の雇用不足を補える機器、自動化のご相談なども多い年だったと思います。中国経済が冷え込み、景気も下り坂になっておりますが、国内製造業の皆様からは海外に負けない製品を生産するため、新しい取り組みのご相談が多かったことは非常に励みになりました。そのような状況下で弊社が名阪営業所を立ち上げてから6年目になります。今年の干支である辰年は十干の組み合わせでは甲辰になるそうです。甲と辰が合わさる2024年は「変革(転機)」や「激動」のように時代が大きく動く年のことですが、言い換えれば、これまでの努力が実って夢が叶いやすい年も捉えることができるそうですので、日々精進を重ね日本の製造業を支える商社を目指して参ります。

ニューノーマルに
順応した活動を産業装置室 室長
齋藤英二

新年あけましておめでとございます。
平素よりお寄せいただいております御支援とご厚情に厚く御礼申し上げます。

産業装置室では、ポンプ・ブロウ・スクリーン等の水処理機器や環境機器を中心に販売を行っております。また、製品の販売以外にも販売した製品の設置工事や既設製品の定期点検や修理作業も請け負っております。

今期81期は、2021年からの第4次中期計画最終年度となります。この間、新型コロナウイルスの流行による行動規制により会社への出社やお客様の事務所への営業が思う様にできない状況もありました。しかし、在宅勤務やウェブ会議等新たな働き方が誕生したことで何とか活動を維持することが出来ました。

コロナ禍に聞くようになったニューノーマル(以前の生活様式や経済活動等あらゆる行動を時勢に合わせてアップデートしていくこと)我々もアップデートしながら第4次中期計画目標達成に向けて業務に励んでいきたいと思っております。

遠い未来を考え
成長できる年に北関東営業所 所長
今泉秀美

今年やりたい事は色々ございますが製造業の20年30年後を想像しますと人手不足、コスト問題により生産ラインはロボット自動化やAIを活かしたラインが増えていると思っております。また品質の捉え方も変化していると予測できます。技術革新のスピードが加速していくに違いない。未来を想像すると楽しみもあるが不安もございます。この不安を取り除く為に『なにをどうすべきか』が大きな課題になります。中長期計画の視点で今期方針を所内で何度も確認しながら変化をチャンスへと繁栄できる活動をしていきたいと考えています。そして、お客様の課題・困り事に対して共に解決していきたいと考えております。弊社には強い競争力をもつ多くの仕入業者様がございましてご提案をさせていただきます。足元の現実を重んじつつも同時に遠い将来を考え緻密な計画を立て取引先様と成長していき、また所内ではMVVをしっかりと浸透させ共有してまいります。まずは皆様今年好スタートを切るためにも開発プロジェクト製品や困っている事その他において全力で対応させていただきます。そして求められ頼られる営業所にしていきたいと思っておりますのでどうぞよろしくお願い申し上げます。

課題を実行する年に

中国プロジェクト 室長
丸山純一



2023年9月期決算で当部門は(売上)計画比96.4%/前年比102.4%、(粗利)計画比94.1%/前年比104.6%となり、京二の大きな強みである中国工具の専門部署として大いに反省すべき結果となりました。振り返ってみますと、「お客様サービス」が欠けていたのではないかと考えております。今年は基本的な3つの事の充実に注力しサービス向上に努めます。①納期遵守と欠品の最少化で製品の安定供給②見積・納期回答などお問い合わせの迅速対応③新製品・加工事例など情報発信、当たり前の事ですが正確な業務の積み重ねが信頼関係を生むものと思います。一方で種まきの成果が実りつつある商品もあります。特に成長しているのがサイヨ一砥石です。品質・コスト共に高評価を頂きご採用が増えて、前期比5倍以上の売上を見込んでおります。他に精密加工部品メーカーのZUOJINが伸びています。機械加工、板金、溶接の量産品を得意としています。京二上海が培ってきたネットワークで中国優良メーカーをご提案しますので何でもご相談ください。中国景気の減衰、地域紛争など世界経済の不確実性は続きますが、足元を固めてコツコツと地道な活動をして参りたいと思います。

自社の強みを活かせる営業を

東北営業所 所長
会田宏幸



新年おめでとうございます。

3年余り続いたコロナウィルスも、5月8日を以て5類への引き下げとなり、観光地を始め各地で活気が戻り、ようやくコロナ以前の生活に戻りつつある事を実感した1年でした。反面、長引くロシアのウクライナ侵攻によるエネルギー価格の上昇・高止まり、アメリカではインフレが長期化、金融引き締めが強まり日米の金利差拡大による過度な円安の状態が続き、あらゆる商品の値上に歯止めが掛からず、個人の購買意欲の減退、不安定な世界情勢も相まって先が見通せず、企業の設備投資マインドも慎重に必要最小限に抑えながら様子見の状況が継続しております。

私達に出来ることは、自社の強みを活かしながらお客様のニーズに沿った商材の提案をコツコツと怠らず積み重ね、最終的に京二に任せて良かったと思って頂く事に尽きると思います。皆様方に必要とされる営業所にしていくべく所員一同活動してまいります。

本年も変わらぬお引き立てのほど、よろしくお願ひ申し上げます。

コスト削減・省エネ・省力・省人化に奔走

南関東営業所 所長
熊谷康之



あれほど苦勞していた商品の入手が落ち着きを取り戻してきましたが厳しい状況は続いており、今まで値上げされなかったエネルギーや生活必需品までその対象となってしまう標準価格が過去のものになりつつ80期を終えました。そんな状況の中でも、皆様のお蔭で今期も売上目標を概ね達成することができました。コロナの余波もあってまだまだ加工機など大物商品の納期は長期化していた一方で、製品のEV化を追従できるように生産能力の改善・強化や、人員減少に対し自動化・ロボット、DX化として生産管理システムを本格的にご検討いただくなど新たな取組みを始めるお客様が増えたことが印象的でした。

今期のテーマは、当社オリジナルの中国工具によるコスト削減、SDGsに向けた省エネ提案、自動化による省力・省人化に力を入れて参ります。それ以外にも調達品において何かお困りでしたら私や担当までぜひお気軽にご相談ください。

以上、今後とも変わらぬお取引を何卒宜しくお願ひ申し上げます。

協働ロボットに注力

ロボット推進室 室長代理
藤野大介



昨年は、ロボットに関する大きな展示会が開催されました。11月29日から12月2日までの国際ロボット展です。弊社の主要取り扱いメーカーの不二越様ブースでは15,000人以上のお客様にご来場いただいたとの事です。コロナ禍の影響もなくなり会場は大混雑でしたが、各メーカーはAGV・AMRとロボットの複合システムやより使いやすく、より分かりやすいシステム提案を行われたと思います。

本年のロボット推進室では、昨年に引き続き協働ロボットの有効的な活用について提案、AGV・AMRを使用したシステムなどに力を入れていきたいと考えています。

年初には7回目の出展になりますロボテック展が東京ビックサイトで1月24日から26日までの3日間開催されます。最新鋭のロボット、多品種少量に適した溶接システム、省力機器など幅広くご提案をさせていただきます。

体調の崩しやすい時期でございますが、皆様のご来場をお待ちしております。